

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の試料・情報を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	皮膚腫瘍に対する抗酸化酵素ペルオキシレドキシン (PRDX)4の予防メカニズムの解析
研究機関名	金沢医科大学
研究責任者	金沢医科大学 皮膚科学講座 医員 山口 礼門
研究期間	倫理審査委員会承認日 ~ 2026 年 3 月
対象者	2000年1月～2021年5月の間に、金沢医科大学皮膚科と形成外科において、基底細胞癌、有棘細胞癌または尋常性疣贅の切除手術を受けた患者さん。
当該研究の意義・目的	皮膚はその臓器特性上、常に物理的および化学的刺激に曝されており、それは皮膚がんを含む様々な皮膚腫瘍の形成に繋がります。この原因の一つには、刺激により産生された活性酸素種の過剰蓄積が考えられていますが、それに対して抗酸化酵素ペルオキシレドキシン (PRDX)4は、皮膚の過剰な酸化ストレスを排除し恒常性を保っているものと予測されています。つまり、PRDX4と皮膚腫瘍形成の分子機構を調査することにより、皮膚癌を含む皮膚腫瘍に対する予防および治療法の開発に貢献できると私どもは考えています。 この研究にて、皮膚腫瘍形成におけるPRDX4の防御的役割の分子機構の解明をおこなうことで、PRDX4を用いて酸化ストレスの軽減を目指した、皮膚腫瘍の予防ならびに新規治療分野の開拓には、大きな社会的意義があると考えられます。
方法および研究で利用する試料・情報について	この研究では、上記期間中に手術により得られた病理試料を用います。また年齢や性別、予後、病期分類等を含む、多岐に亘る臨床病理組織学的パラメーターを、本研究のために使用させていただきます。それらを抗体染色、解析することで、PRDX4について調べようと思います。この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。
外部への資料・情報の提供	外部への提供はありません。
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。
問合せ先	金沢医科大学皮膚科学 山口 礼門 住所：〒920-0293 石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：076-286-2211 内線（3324）

作成日： 2021 年 6 月 23 日